

SCIENCE



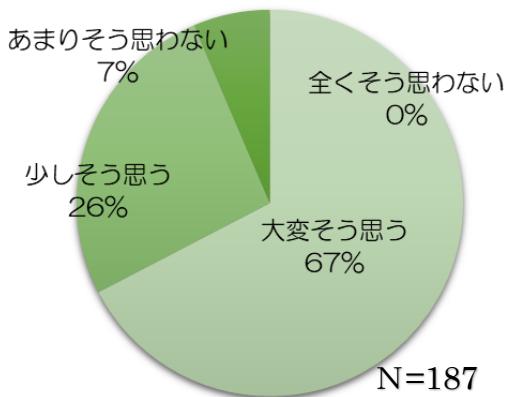
大阪市立東中学校35期生

令和3年1月8日発行

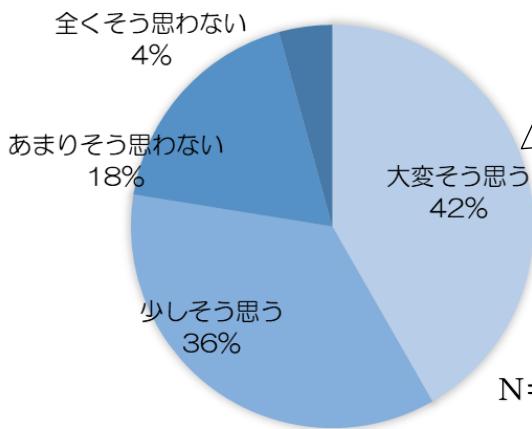
第20号

3学期が始まりました。2学期末に授業アンケートを行った結果を紹介します。

『授業では理科の知識がつく』



『日常生活で、授業内容を思い出すことがある』



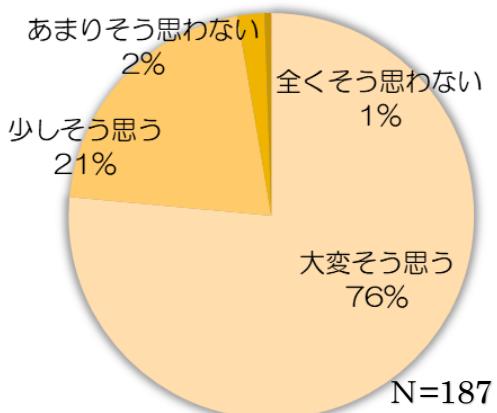
窓が結露しているのを見て、「これは状態変化か?」と考えました。

今スーパーの袋とかが有料になっているのは二酸化炭素を減らして自然を守ったり、車から出る排気ガスを水素や電気に変えたりしてるのは世界を守るためにSDGsに関係している。

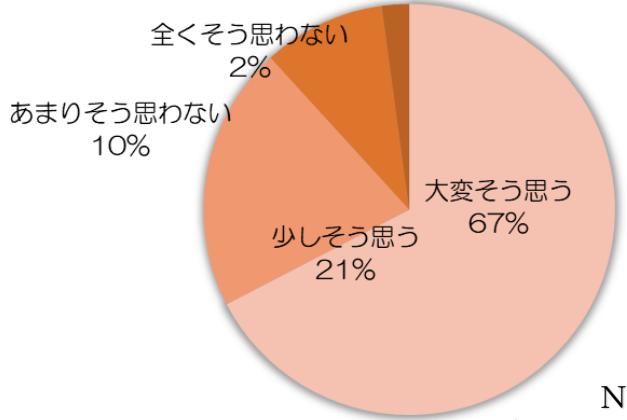
動物園に行ったとき動物の説明の看板を見て、この動物は理科で習った通り哺乳類だった。など、ちょっとしたことでも理科の授業を思い出すようになった。

いつも呼吸しているとき「今私は酸素吸って二酸化炭素を吐いたなあ…。」って流れを想像してみる。動物を見たときに「これは鳥やから鳥類やなあ…。」っていちいち確認してみる。

『理科の授業は楽しい』



『授業で「ああ！なるほど」と思うことがある』



今年もよろしくお願いします^~

食べ物や物などの成分表示を見るとき、何が無機物で有機物なのかが分かったり、植物の分類ができるようになったりした。

昆虫の頭部、胸部、腹部にわけるとときは、うらをみるとわかること

理科を楽しく学んでいけるよう、一緒に頑張りましょう！

光の屈折の角度によって物があるのに見えなかったりするということを知って「ああ！そういうことか～」と思いました。

冷たいコーヒーにはガムシロップを入れる理由をきいた時など。

食塩水の計算。絵や表を使って、問題を整理できたのでうっかりミスがなくなった。